

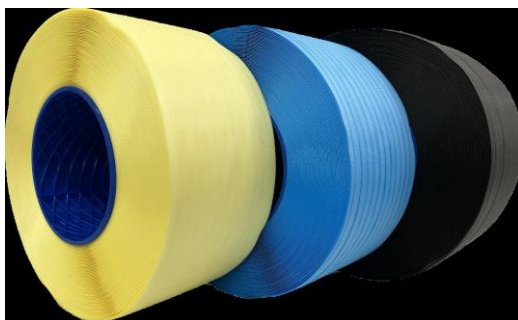
2023 年 6 月 6 日
大日製罐株式会社

廃棄軟包装フィルムを再資源化した着色自在の原料を梱包用 PP バンドに採用

－再生プラスチック資源の用途を拡大し資源循環社会の実現に貢献－

大日製罐株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石澤昇 以下「DSK 社」）は、D I C 株式会社（以下 DIC 社）が行っている軟包装フィルムを再生した材料を DSK 社で製造・販売を行っている梱包用リサイクル PP バンド材に採用したことをお知らせします。本製品は 6 月上旬より販売開始します。

廃材となった軟包装フィルムを再利用した製品



エコフレンドリー PP バンド（カラーリサイクルバンド「EF15」）

当社は、持続可能な循環型の資源利用を推進することを経営課題の一つとしています。かねてより、使用済みフィルム、PP バンドを由来とする再生材料を PP バンドの製造に利用してまいりました。このたび DIC 社が 2021 年 5 月より大手製パンメーカーと廃棄軟包装フィルムのマテリアルリサイクル拡大に向けて協業開始したことを受けて、当社では廃棄軟包装フィルムの再生材料を成形品に利用し、新たな用途へ再生させる取り組みを開始しました。

従来の廃棄軟包装フィルムのマテリアルリサイクルでは、フィルムに印刷インキが残るため暗色系のペレットにしか再生できず、成形品の色相が制限されていましたが、この手法により従来よりも透明に近いペレットにすることが可能になり、再生材料を使用した成形品の色相の自由度が広がります。

この特徴は視認性を重要視しているカラーリサイクルバンド「EF15」にマッチしており、再生材料で従来の色相に近い色合いを出すことができることから採用に至りました。今後は順次その他製品群への利用拡大を図る予定です。

大日製罐株式会社は、今後も社会課題であるプラスチックごみ問題の解決やプラスチック資源の循環社会の実現を目指します。

以 上

【報道機関からのお問い合わせ】 コーポレートコミュニケーション部 03-6733-3033 dic-press@ma.dic.co.jp

【お客様からのお問い合わせ】 大日製罐株式会社 東部営業部 03-3251-5214 中部営業部 052-951-9377

西部営業部 06-6401-5142 福岡営業部 092-551-3471



■大日製罐株式会社について

大日製罐は、化学、塗料、食品及びその他関連企業等、あらゆる分野に対し 18L 缶、及び梱包用プラスチックバンドをメインに製商品を開発・製造・販売をし、環境負荷の継続的な低減に積極的に取り組んでいます。

社 名： 大日製罐株式会社（DAINICHI CAN Co.,Ltd）

代 表 者： 代表取締役社長 石澤 昇

所 在 地： 〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-16-2 第 2 ディーアイシービル 7 階

設 立： 1937 年 2 月 15 日

U R L： <https://www.dainichi-can.co.jp>

【報道機関からのお問い合わせ】 コーポレートコミュニケーション部 03-6733-3033 dic-press@ma.dic.co.jp

【お客様からのお問い合わせ】 大日製罐株式会社 東部営業部 03-3251-5214 中部営業部 052-951-9377

西部営業部 06-6401-5142 福岡営業部 092-551-3471